

仙台市保育所の空き定員等を活用した未就園児の定期的な預かりモデル事業の成果について

1. 事業の概要

普段保育所等を利用していない未就園児を保育所の空き定員等を活用して定期的な預かりを行うことで、子どもの発達や保護者の負担軽減等に係る効果検証を行うことと目的としたモデル事業で、仙台市では、委託により、市内の民間保育施設5施設で事業を実施しました。

(1) スケジュール

令和5年6月5日	市民向け事業案内開始
6月12日～7月7日	8月1日利用開始向け申し込み期間
8月1日	預かり開始（以下随時申し込み受付）

(2) 広報方法

- ・仙台市ホームページやのびすくナビ（※1）において記事掲載
 - ・各区等の窓口や子育てふれあいプラザ（のびすく※2）、児童館、地域子育て支援事業を実施している保育所におけるチラシ配布
 - ・各区家庭健康課等の保健師による、関わりのある家庭への事業紹介
- ※1…仙台市の子育てに関する行政サービスを紹介するウェブサイト及びアプリ
 ※2…仙台市の子育てを総合的に支援し、子育てが安心してできるまちの実現を図るため、仙台市が市内5か所に設置している施設

(3) 利用方法

- ・年度末までの継続した預かりを原則とし、週1～2回、決まった曜日で登園
- ・利用料は、3歳未満児：1,000円/日、3歳以上児：500円/日
- ・各実施施設に直接利用申し込みを行い、原則として抽選により利用者を決定し、面接のうえ利用開始

(4) 効果検討

- ・事業の効果や課題の検証を目的として、仙台市職員で効果検討委員会を設置。
- ・2度の効果検討委員会のほか、実施施設と仙台市で2度意見交換会を実施。

(5) 利用実績等

No	1			2			3			4			5		
施設名	おうち保育園こうとう台			ちゅいもどらんど宮城駅前保育所			ちいさなこどもえん			あそびまショーこども園			富沢南なないろ保育園		
所在区	青葉区			宮城野区			宮城野区			若林区			太白区		
施設類型	小規模保育事業A型			小規模保育事業A型			保育所型認定こども園			保育所型認定こども園			認可保育所		
実施形態	余裕活用型			一般型			一般型			一般型			一般型		
1日あたりの利用枠／利用者数／延べ利用人数															
0歳		1	20	2	5	103	2	4	58	2	5	159			
1歳	1	2	36	2	1	38	2	6	143	2	7	190	1	1	11
2歳		1	43		2	40		4	115		1	14		1	30
3歳								1	39					1	40
4歳							1	0	0					1	0
5歳								0	0						0
計	1	4	99	4	8	181	5	15	355	4	13	363	2	3	81

2. 効果・課題

未就園児の預かりを通して、以下のような効果や課題が発見されました。

【効果】

- ・登園することで十分体を動かすことができたり、同年齢の子どもたちと関わったりすることで、自分でできることが増えるなど、子どもの発達面で良い影響があった。
- ・保護者にとっても、子と離れる時間を設けることで心にゆとりをもって育児にあたることができたほか、面談を通して育児についての疑問や不安を解消することができた。
- ・就労していないのに保育サービスを利用することについて引け目を感じている保護者も一定数いたが、本事業を利用したことで子どもが集団生活を経験できる場を活用できたと保護者の意識が変わる例もあった。

【課題】

- ・入所保留児童が一定数存在するほか、他自治体においては待機児童が解消していないところもあるなかで、未就園児向けの事業を行う際、通常入所枠とのバランス感が重要であると考えられる。
- ・週1回から2回の預かりでは子どもが園に慣れるまで時間を要するほか、個別の対応が発生するため、よりよい保育や活動の幅の担保のため、職員確保や現行基準以上の配置が必要である。
- ・子どもの発達を目的とした預かり頻度や量について、事業の実施意義を踏まえて適切な数値を設定する必要がある。
- ・より多くの方の利用を実現するとともに、施設における管理に係る負担を軽減するような予約・申込の仕方を検討する必要がある。
- ・未就園児向けには一時預かり等の事業がいくつか用意されているが、それぞれの事業趣旨を明確とするほか、事業趣旨に基づいた十分な預かり時間を確保する等の対応が必要である。